

屋外型トレーニングセンター整備事業設置工事企画提案競技審査基準書

項目		評価のポイント	評価点	倍率	点数
採 点 分	1 配置計画	① 施設を利用するに当たり、動線の確保や各施設間の移動など効率的な配置・設計となっているか。また、ユニバーサルデザイン等、パラアスリートに配慮した設備となっているか。	5	4	20
	2 意匠	① 魅力的なデザインであるか。また、周辺の景観から逸脱しない形態・色彩・構成であるか。	5	2	10
	3 設備・環境	① プロチームやトップアスリート等の利用を考慮した設備・環境が整っているか。	5	4	20
		② クラブハウスはラグビーのトップチームの施設を参考とする等、利用しやすい設計・仕様であるか	5	4	20
		③ グラウンドの芝の維持管理費、耐用年数、年間使用可能日数等の観点からメリットが高いか。また、他施設での利用実績はあるか。	5	4	20
		④ 電気設備、給排水設備、空調設備、換気設備等は十分であるか。また、新型コロナウイルス等感染症対策を考慮した設計となっているか。	5	4	20
		⑤ 環境、防音、省エネルギー対策等に配慮したものとなっているか。	5	2	10
	4 安全性・耐久性	① 耐震、耐風、防火等の配慮はなされているか	5	4	20
		② 施設・設備等の耐久性は十分であるか。また、塩害対策が施されているか。	5	4	20
	5 県産材活用計画	① 県産材を活用し、県産材の活用をPRできるものとなっているか。	5	5	25
6 事業の実施体制・実施計画	① 必要な技術者、担当者等が配備され本事業を確実に履行できる体制となっているか。	5	2	10	
	② 計画的で無理のない工程が示され、期日内に事業を完了できることが確実であるか。	5	2	10	
7 独自提案	① プロチームやトップアスリート等のスポーツキャンプを誘致しやすくなるよう、企画力や創造性、独自性があり、創意工夫を凝らした提案となっているか。	5	4	20	
別 途 加 算 分	8 入札参加資格	① 共同企業体のうち、宮崎県内に本社、支社、又は営業所等がある企業が2者以上の場合は加点。	/		5
		② 設計に係る配置技術者のうち、管理技術者又は各主任担当技術者のいずれかに、以下の技術者を配置した場合は加点。 ② ・平成18年度から令和3年10月15日までに、ラグビー専用又はサッカー選手の使用を主な目的としたクラブハウスを設計した実績を有する者を配置した場合。			20

合計 250

<審査方法>

- ①委員は、各項目について審査を行い、5段階で評価する。
- ②全ての委員の点数を合計する。
- ③審査の得点が最も高い提案を受注候補者として選定する。ただし、同点若しくは得点差が僅差等の場合は審査委員会で協議を行い、審査委員長が最も優れた提案者を受注候補者として決定する。
- ④提案者が1者の場合、審査委員会において業務の円滑な遂行が可能であると判断した場合には、受注候補者として決定する。

<評価基準（5段階）>

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準より劣る提案